



学校教育目標 夢・自律・貢献

内出中だより

第3号

相模原市立内出中学校

令8年6月16日発行

STEP UP

子どもたちは地域の中でどう見られている？

校長 森本 康子

学校には、地域の皆様から生徒の行動についてご心配やお叱りのお電話をいただくことがあります。歩道を広がって歩いている。危険な横断。自転車の乗り方が危ない（逆走・スピード・複数台広がって）。不適切な発言。公園で騒いでいる。――。

学校として、その都度注意喚起を行い、安全やマナーについて指導を重ねています。しかし注意をしてすぐに改善されるほど簡単でないのが正直なところです。生徒の行動変容にいたるところまでなかなか届かないことに、職員一同どんな言葉で、どう伝えれば…と試行錯誤する日々です。

さて、子どもたちは地域の中で、どんな存在に映っているのでしょうか。今の時代、中学生が数人集まっているだけで、不安や警戒を感じる方もいるかもしれません。注意をしたくても、「声をかけづらい」「関わるのが不安だ」と感じることもあるでしょう。

一方で、生徒たちもまた、地域の方々の思いや視線を十分に理解しているとは限りません。中学生は仲間との時間が楽しく、自分たちの世界が広がる時期です。だからこそ、周囲から自分たちがどのように見えているかにまで意識が向きにくいこともあります。

子どもたちだけでなく、私たち大人も、地域の方とわかっていても、関わりのない知らない他者に声をかけ、自然に挨拶を交わす難しさを感じたり、人と関わること自体を不安に思う人もいます。コミュニケーションや助け合いの大切さは誰もが分かっていますが、その一歩を踏み出すことは案外簡単ではありません。

だからこそ、まずは小さな一歩として「会釈（えしゃく）」をすすめたと思います。車が止まってくれたら会釈。道を譲ってもらったら会釈。地域の方とすれ違ったら会釈…。会釈は、「ありがとう」や「お先にどうぞ」という気持ちだけでなく、「私はあなたの敵ではありません」というメッセージにもなるように思います。

学校は、地域の皆様からのご意見を大切に受け止めながら、これからも子どもたちへの指導を続けていきます。だめなことはだめ、としっかり伝えていきます。しかし、それだけで地域との関係が豊かになるわけではありません。子どもたちは地域の一員です。そして、地域の皆様も子どもたちの成長を支えてくださる大切な存在です。

お互いが少しだけ相手を身近に感じられる関係でありたい。そのきっかけの一つとして、「会釈」をおすすめします。

正面を向いて頭を下げる会釈。顔を横に傾げる会釈。にっこり口角を上げての会釈。少しあごを引く会釈。まぶたをとじるほどの小さな会釈…。

AI概要：会釈（えしゃく）とは、人とすれ違ったり、軽く挨拶を交わしたりする際に行う「最も軽いお辞儀」のこと



二学年「横浜・鎌倉」校外学習



6月4日(木)、二学年は24班に別れ、横浜・鎌倉方面で校外学習を実施しました。

実行委員長より（しおりより一部抜粋）

今回の校外学習には大きな目的があります。それは、私たちが住む相模原市を、お年寄りや障がいのある方などを含め「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」のヒントを見つけることです。つまり、横浜・鎌倉へ行くことは、そのための大切な「実地調査」だということです。

この校外学習が終わった後、ただ「楽しかった」だけでなく、学年やクラスの絆がより一層深まることを願っています。

前日は台風接近により休校となるなど、心配もありましたが、当日は各班、橋本駅を元気に出発しました。横浜方面の班は、中華街・山下公園・マリントワー・赤レンガ倉庫・横浜開港資料館・野毛山動物園等へ。鎌倉方面の班は、鶴岡八幡宮・高德院・長谷寺・小町通り・明月院・スラムダンク踏切・由比ヶ浜等へ。作成した行動計画表に沿って見学・調査の予定でしたが…班員がはぐれてしまったりなど様々なトラブルも起こりました。あらためて、自分を優先せず、周りを見て行動することの大切さ、集団として行動することの難しさに気付くことのできた校外学習となりました。それでも、当日仲間と声を掛け合い、力を合わせた経験は、来年の修学旅行につながることでしょう。



学校からのお知らせ

内出中学校改修工事…今年度中止に



相模原市学校施設長寿命化計画に基づき、内出中A棟の改修工事と、グラウンド水没に伴う外トイレ・部室の移設工事が本年度より3年間をかけて行われる予定でしたが、教育委員会より「今年度は中止」という連絡を受けました。よって、体育館やグラウンド利用もこれまで通りとなります。今後、工事の再開等が決まった際には、ご家庭や地域の皆様にお知らせしていきます。

12月より給食全員喫食

小学校の時のような、食缶から配膳する「温かい給食」が12月よりスタートします。生徒の皆さんは小学校で経験済みですが、中学校の先生たちは初めての試みとなるため、大島小、二本松小に給食配膳の様子を見学に行ったり校内の導線の検討、当番、アレルギー対応など準備を進めています。安全においしい「食育」の実践をめざし、日常の清掃活動や教室環境整備などにも、今以上に気を配っていきます。

給食当番は白衣・帽子、あるいはエプロン・三角巾、マスクを着用することになります。今後、ご家庭に準備いただくものはあらためて提示させていただきます。



総合学習「こづち」

内出中は総合の時間を「こづちタイム」と称し、探究的な学習を進めています。各学年目標を設定した中で、キャリア教育、各行事とも関連させながら、子どもたちの資質能力の育成をめざしています。

■ **6/30 (火) 3年生進路学習会**
4校の高校より来校いただき、進路実現へのイメージを持てるようお話を聞きます。

■ **7/6 (月) 2年生性教育講演会**
「自分のことを大切にする」ことを基盤にした上で、正しい性の理解に向け、外部講師の方より講演いただきます。

■ **令和8年度卒業証書授与式は令和9年3月10日(水)に挙行されます。**